

平成26年度 健全化判断比率等

健全化判断比率

平成26年度決算に基づく健全化判断比率

	平成25年度	平成26年度	早期健全化基準	財政再建基準
実質赤字比率	— %	— %	15.0 %	20.0 %
連結実質赤字比率	— %	— %	20.0 %	30.0 %
実質公債費比率	15.4 %	12.7 %	25.0 %	35.0 %
将来負担比率	80.5 %	80.2 %	350.0 %	

* 「—」は赤字がなく、値はありません。

「実質赤字比率」、「連結実質赤字比率」は、ともに赤字がなく値は算出されていません。

「実質公債費比率」は、前年度と比べ2.7%改善しました。比率が、18%を超えると起債の許可が必要となり、25%を超えると一部の起債発行が制限されることとなります。

「将来負担比率」は、前年度に比べ0.3%改善し、早期健全化基準を大きく下回っています。

【指標の意味】

◎実質赤字比率…一般会計等において、赤字の程度を表す比率

◎連結実質赤字比率…一般会計等を書く特別会計を加えたすべての会計で、町全体の赤字の程度を表す比率

◎実質公債費比率…一般会計等において、借入金(地方債)などの返済額などの程度を表す比率

◎将来負担比率…一般会計等において、将来支払っていく負担額などが現在どの程度あるのかを表す比率

資金不足比率

平成26年度決算に基づく各会計資金不足比率

特別会計		平成25年度	平成26年度	経営健全化基準
法 非 適	索道事業	— %	— %	20.0 %
	簡易水道事業	— %	— %	20.0 %
	農業集落排水事業	— %	— %	20.0 %
	林業集落排水事業	— %	— %	20.0 %
	特定環境保全公共下水道事業	— %	— %	20.0 %

* 「—」は赤字がなく、値はありません。

【指標の意味】

◎資金不足比率…公営企業会計において、資金不足額がどの程度あるのかを表す比率